

生物多様性保存型里山ビオトープの形成に関する事業

特定非営利活動法人

自然環境ネットワーク・射水市ビオトープ協会

周辺でのモリアオガエルの事前生息調査

モリアオガエルとおたまじゃくし

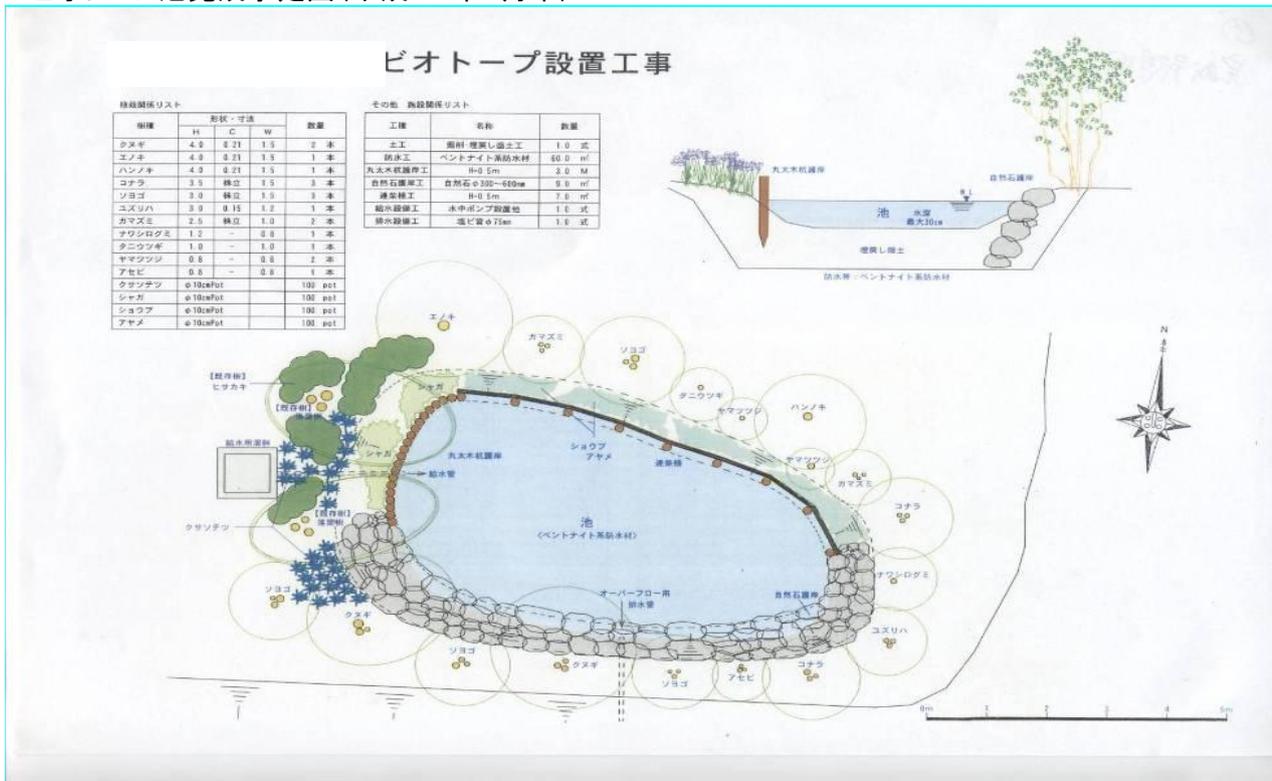


モリアオガエルの卵塊

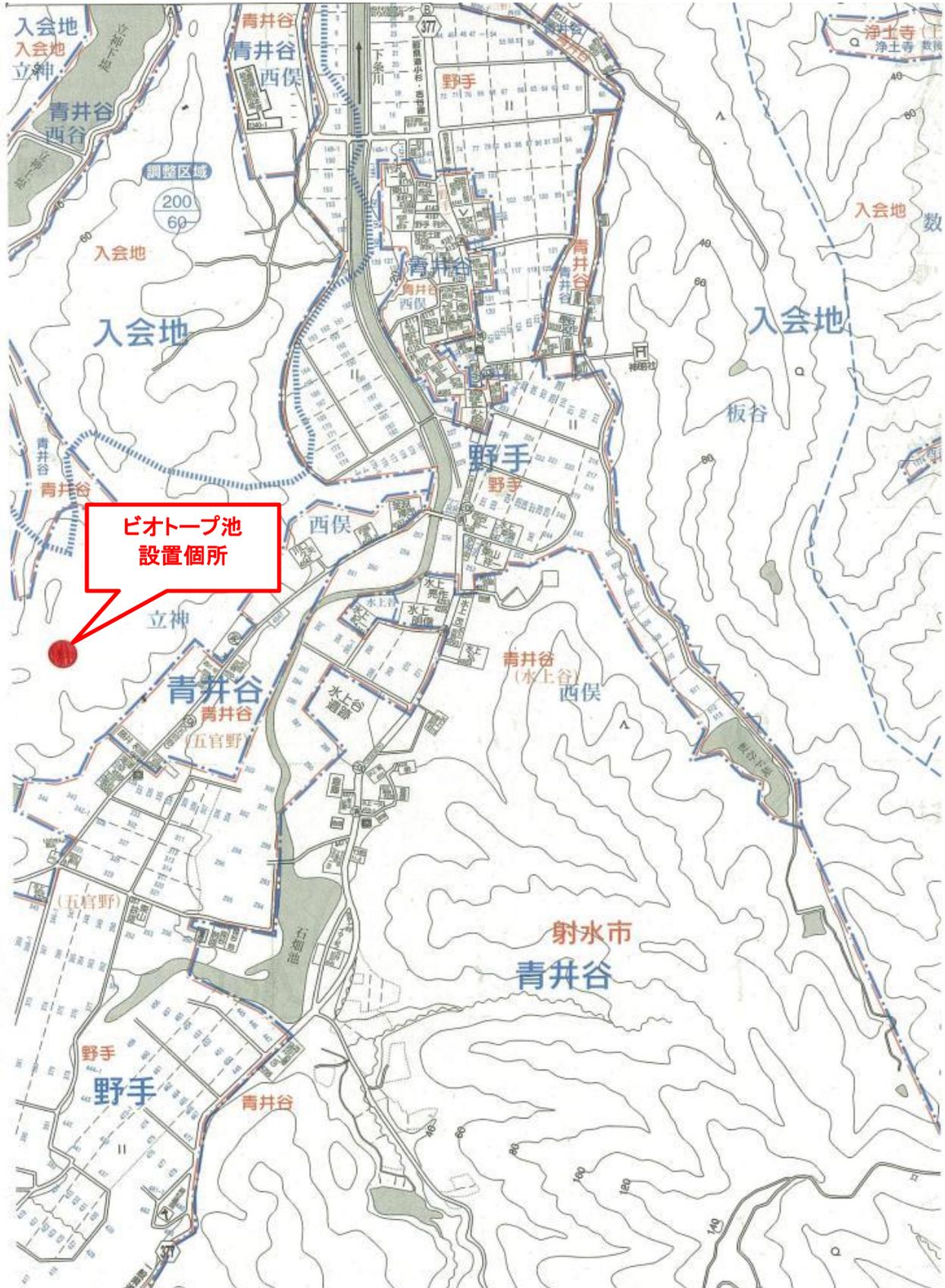


ビオトープ池着工(掘削工事)

ビオトープ池完成予定図(平成25年9月末)



ビオトープ池設置箇所



掘削工事の様子



7月27日(土)に、橋下条コミュニティセンターと太閤山コミュニティセンターが合同で実施している「親子ふるさと自然体験学習」の一環として、ビオトープ池予定地の見学会を行いました。

ビオトープ池予定地の見学会(7月27日)



10月下旬のビオトープ池の様子です。周辺環境に合わせて植樹した樹木には、早くも蝶の幼虫が生息しています。今後は、このビオトープ池を中心とし、生物に関する講習会等の開催を予定しています。



造成中の多自然型池



池の材料(粗朶)



池の材料(木杭)



池の材料(自然石)



ビオトープ池の様子



水位調節装置



植樹(山採り樹木)



植樹(ハンノキ)



樹木を利用して作った階段



かぶと虫繁殖用竹チップ(計画中)



植樹した樹木に生息する蝶の幼虫
(カラスザンショウ)



池面に産卵するトンボ

12月7日(土)に金山コミュニティセンターで「自然環境セミナー」を開催しました。まず、NPO法人の岡田理事長が、生物多様性保存ビオトープ池の概況と今後の活動について説明し、その後、元小杉高校校長で、現橋下条コミュニティセンターの榎岡センター長が「自然に学ぶ」と題して講演を行いました。当日は、33名が参加し盛況のうち終了しました。終了後は、懇談会を行い、今後の環境保護活動について話し合いました。



生物多様性保存型ビオトープ池の概況と今後の活動について語る岡田理事長



「自然に学ぶ」と題して講演する榎岡勝英氏



パネル展示